

## 平成26年度 第18回 数理分子生命理学セミナー

日時：平成26年10月29日(水) 14:35～

場所：理学部 E210 講義室

講師：紫加田知幸 先生 (瀬戸内海区水産研究所)

演題：赤潮鞭毛藻類の日周鉛直移動

要旨：赤潮とは、海域において植物プランクトンが大増殖し、海色が変化する現象である。一部の赤潮は魚介類を斃死させ、水産業に甚大な被害をもたらす。長年世界中で赤潮発生機構に関する研究が精力的に進められてきたが、未だ不明な点が多い。有害赤潮の原因となる植物プランクトンは主に鞭毛を使って泳ぐタイプの鞭毛藻類である。赤潮鞭毛藻類は、昼間は上昇して表層で光を浴びて光合成を行い、夜間は下降して底層に溜まっている栄養塩を吸収することで増殖すると考えられている。この現象は日周鉛直移動と呼ばれており、赤潮発生機構を考える上で極めて重要である。最近、比較的簡便な解析技術が構築され、日周鉛直移動の現象論(移動リズムの種間差異、光などの環境条件の影響等)が随分クリアになってきている。

問合せ先：理学研究科・数理分子生命理学・島田裕士(7450)

数理分子生命理学セミナー世話人 片柳克夫 (内線7388)

今回のセミナーは(5研究科)共同セミナーとして認定可能です